

提言書（概要版）

◆子ども・若者参画特別委員会（通称：ジュニア・ユースチーム）

令和6年(2024年)に第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会を本県で開催するにあたり、子どもや若者の視点や発想を両大会の開催準備や県のスポーツ推進に反映させることを目的に、開催準備委員会のもとに「子ども・若者参画特別委員会(通称：ジュニア・ユースチーム)」が設置されました。この活動は国スポ・障スポを準備する他県にはない滋賀オリジナルの取組です。

県内に居住、通学・通勤する小学5年生から大学生世代の子ども・若者を対象に募集があり、今年度(第6期生)は小学5年生から大学3年生までの36名が活動しました。

◆第6期生の活動概要

『マイスポーツを探せ!!』をテーマに、年齢、性別、障害の有無に関係なく、誰もが気軽に楽しめるスポーツ（eスポーツ、スポーツウエルネス吹矢、ボッチャ、フライングディスク、ユニカール）を体験するとともに、自分たちでスポーツ体験会を運営することで、県民がスポーツに関わるきっかけや生涯にわたりスポーツに関わる方法について考えました。

◆提言1 「体験会をするときの心得」

- 一、わかりやすい説明 本物の競技用具を使用、絵や写真で視覚的にわかりやすくする。
- 二、宣伝 SNSやチラシ、広報誌などを使用する。
- 三、体験会の開催場所 多くの場所で、年代に合わせた体験会を開催する。
- 四、ルールの工夫 どんな人にも体験してもらえるルールにする。

◆提言2 「マイスポーツを見つける6カ条」

- 【する】 一、「部活動・クラブチームに入りスポーツをしよう！」
- 【する】 二、「とりあえず、一回やってみよう！～体験会・スポーツイベント～」
- 【見る】 三、「レッツゴー 試合会場！～現地で熱を感じよう～」
- 【見る】 四、「テレビでスポーツを見てみよう！」
- 【支える】 五、「『ONE TEAM!』～スポーツをみんなで支えよう～」
- 【支える】 六、「あなたの言葉で伝えてみよう！～#スポーツ～」です。



子ども・若者参画特別委員会
(ジュニア・ユースチーム) 第6期生一同